



輝け!未来

田中
たなか・ことな

倫菜さん
勝間田小6年 勝間田区

将来の夢は学校の先生になること。日本語の素晴らしさを多くの人に伝えたい。

私の名前は、日本語のきれいな響きから付けられたと父から教えてもらいました。そのときに、日本語には美しい響きや言葉が持つ力があり、それによって人の心も動かすことができることを知りました。そんな日本語の素晴らしさをもっと勉強し、多くの人に伝えることができる学校の先生になりたいです。そしていつか、父と同じ学校で働きたいと思っています。

ペンを置いてー編集後記

▼牧之原市駅伝チームの練習取材の際に、あるコーチが選手にかけた言葉が心に残っています▼「走るのは君たち選手だが、コーチや家族、友人、そして応援してくれている人たちが全員が『チーム牧之原』のメンバーだということを、忘れないでほしい」▼たった一人で走る孤独な個人競技が、1本のたすきをつなぐことによって集団競技に変わります▼昨年の12月3日。家族の、仲間の、そして地域の思いをつないだドラマが確かに、そこにありました。



▼謹んで年始のごあいさつを申し上げます。本年も変わらぬご愛読をお願いします▼「がんばる中小企業応援事業」を利用した中小企業の一部を紹介しました。市内には独自の技術やこだわりを持ってがんばっている中小企業がたくさんあります▼ネットショッピングや通販で欲しい物が手軽に買える時代ですが、地域で商品を手に取り買物をしてみませんか。生産者や製作者の思いを感じることができると思います▼「商工業も「地産地消」の時代です。

